令和６年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

都道府県名	36_徳島県
市区町村名	363880_海陽町
自治体区分	

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	
363880_海陽町	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	共働きの増加、核家族化によって、子どもたちの安心安全な居場所づくりが求められている。また家庭だけでは補えない、様々な体験活動、学びを行える場が必要とされている。	・社会福祉協議会やNPO団体、婦人会などの外部団体と協力をし、月に1回程度、外部団体を招いた教室を行う。 ・月に1度行っている3者会議での話し合いで各子ども教室の内容をより共有するようにする。	様々な体験を開催することで、児童が体験出来る機会を増やし、豊かな学びに繋げる。	ひと月当たりの平均体験教室数	3	件	4	3	2	・指導者の高齢化に伴い体験教室の減少と、地域とのつながりが薄れていることが課題となっている。地域住民の方々が講師を務める教室は交流の場として、成果を上げていると考えるため、今後も地域や外部団体と連携し、積極的に開催していきたい。